貸　借　対　照　表

関鉄ハイヤー株式会社

２０２０年２月２９日現在

（単位:千円）

資産の部		負債及び純資産の部	
科　目	金額	科　目	金額
流動資産	25,953	流動負債	31,696
現金及び預金	10,218	未払金	8,245
未収運賃	5,824	未払消費税等	5,109
未収金	4,411	未払法人税等	772
前払費用	772	未払費用	6,214
その他の流動資産	4,725	預り金	1,986
		前受金	128
		賞与引当金	618
固定資産	21,858	リース債務	8,622
有形固定資産	20,833		
建物	1,793		
構築物	1,604	固定負債	10,177
工具器具備品	1,168	退職給付引当金	268
リース資産	16,267	役員退職慰労引当金	900
		リース債務	9,008
		負債の部計	41,873
無形固定資産	94		
電話加入権	94	株主資本	5,937
		資本金	10,000
		利益剰余金	△ 4,062
投資その他の資産	930	利益準備金	2,500
投資有価証券	95	その他利益剰余金	△ 6,562
出資金	205	別途積立金	4,410
その他の投資等	8	繰越利益剰余金	△ 10,972
繰延税金資産	621	（内当期純損失）	(58,009)
		純資産の部計	5,937
資産の部合計	47,811	負債及び純資産の部合計	47,811

（注）　1 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2 有形固定資産減価償却累計額　52,122 千円

関鉄ハイヤー株式会社

個　別　注　記　表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

１．固定資産の減価償却の方法

法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

有　形　固　定　資　産・・・定率法

（リース資産を除く）　　ただし、１９９８年４月１日以降取得した建物（建物附属設備は除く）並びに２０１６年４月１日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物　２２年～４５年　　構築物　３年～１１年　　車両運搬具　２年～　５年　　工具器具備品　３年～２２年

無　形　固　定　資　産・・・定額法

（リース資産を除く）

リ　ー　ス　資　産・・・所有権移転外ファイナンス・リース資産リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

２．引当金の計上基準

賞　与　引　当　金・・・従業員の賞与の支給に充てるため、過去の支給実績を勘案し、当期の負担すべき支給見込額を計上しております。

退 職 給 付 引 当 金・・・従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

役 員 退 職 慰 労 引 当 金・・・役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

３．リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が２００８年４月１日前に開始するものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

４．消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

（表示方法の変更）

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第 28 号　2018 年 2 月 16 日）を当会計期間の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更致しました。